

白猪谷堰堤

水と緑の砂防事業

S H I R A I D A N I D A M



大きな安全 - 山系四国

国土交通省四国地方整備局
四国山地砂防事務所

白猪谷堰堤の概要

白猪谷堰堤は、愛媛県ゆかりの文学者 夏目漱石と俳聖 正岡子規が絶賛した景勝地、皿ヶ嶺連峰県立自然公園の中にある白猪の滝(高さ96m、三段滝)の下流に位置し、水と緑の砂防モデル事業として実施したダムです。表川流域は1000m級の三嶺が連なり40~50度の急峻な地形で、中央構造線が表川を東西に走り、南部は結晶片岩と、それを不整合に被う第三紀層の石鎚山層群からなっています。崩壊の規模は小さいものの、扇状地堆積物の崩壊が流路の屈折部に多く見られます。

また本堰堤は、流出土砂による氾濫を防止する目的はもとより、白猪の滝周辺は、豊かで潤いのある河川空間の管理を図る、重信川水系河川空間管理計画の拠点地区に位置づけられているとともに町の中山間地域総合整備事業である公園整備と連携し施工されました。

景観向上のため、堰堤下流面に地名が由来した伝承からモチーフを得て、「いのしし」をデザインしたレリーフが施されています。また、デザインのベースは地元周辺の小学生が描いた絵から選んでいます。

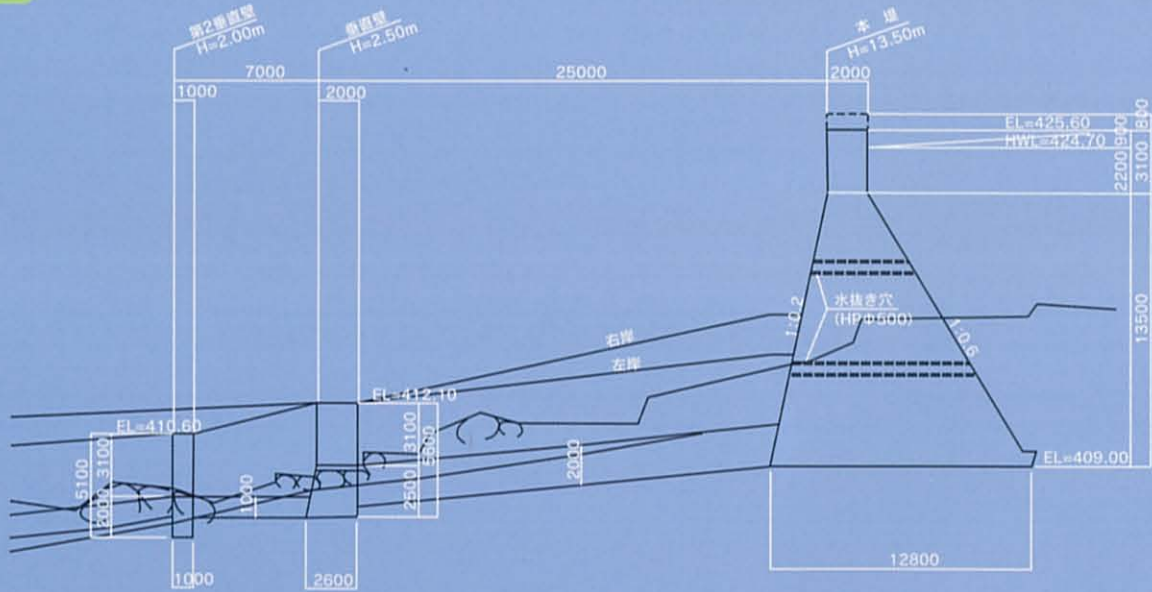


■ 諸元

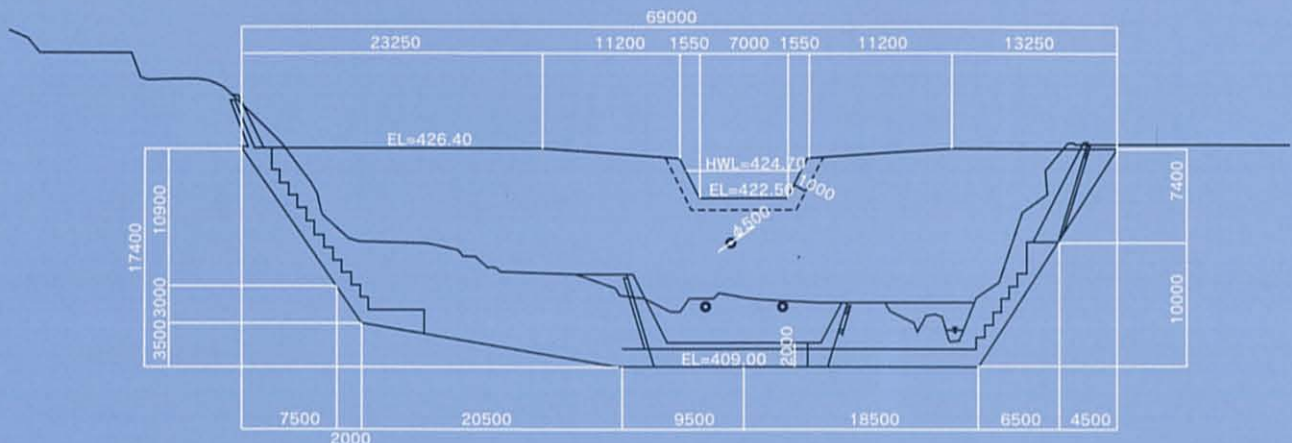
施設名：白猪谷堰堤
 河川名：重信川左支川表川左支川白猪谷
 所在地：愛媛県温泉郡川内町大字河之内
 着工：平成4年3月10日
 工期：平成10年3月5日
 流域面積：2.10km²
 堆砂量：19,200m³

主要形状	本 堤
堤高(m)	13.5
堤長(m)	69
堤体積(m ³)	5,352

側面図



本堤正面図



事業の工程



着工前

掘削

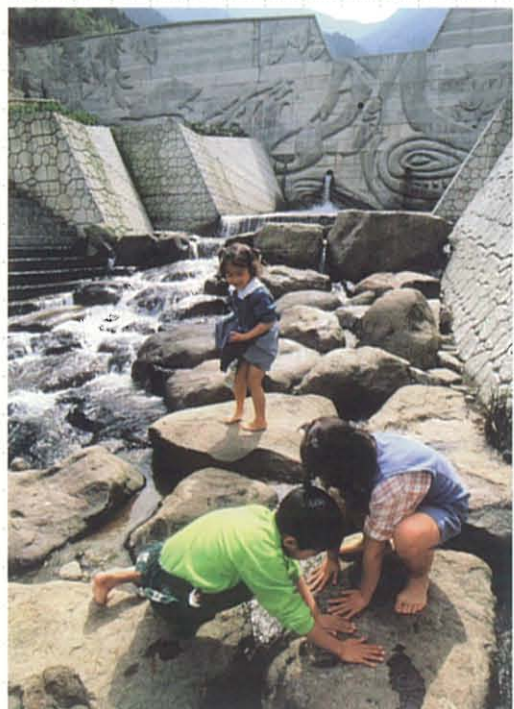
コンクリート
型枠

完成



水と緑の砂防モデル事業

砂防事業の実施区域には、自然公園区域等風光明媚な景観を有した地域があります。しかし、同時に自然条件が厳しいため、大雨や土石流により一夜にして荒廃地になることも珍しくありません。砂防事業は、人命や財産の保全を基本にしつつ、優れた景観を残していく事も大切にしなければなりません。本事業では景観の優れた地域の砂防計画を立案する際に、地元等の意見を十分反映するための協議会を設置し、プランを策定後、地域にマッチした砂防施設の整備を進めています。



地域のみどころ

白猪の滝

子規より4年後(明治28年)、漱石も観瀑に出かけています。このあたりの渓谷は、後退した滝壺痕の連続が確認できます。これは白猪の滝が現在の位置まで後退したことを示しています。三段に渡る高さ96mの滝には柱状節理が見られます。春は山吹、夏は深緑、秋は紅葉に彩られ、特に厳冬期には、滝全体が氷のシャンテリアとなります。

また、川内町では地域の活性化のひとつとして11月3日に「白猪の滝まつり」を開催しており、たくさんの人々にぎわいます。



■白猪の滝まつり



■白猪の滝MAP



見渡せば雪とまがふしらいどの
滝のたえまはもみじなりけり

正岡子規



雲来り雲去る瀑の紅葉かな
夏目漱石

お問合せ先

四国山地砂防事務所

〒779-4806 徳島県三好市井川町西井川68-1
TEL:0883-(72)-5400
FAX:0883-(72)-5741
<http://www.skr.mlit.go.jp/sabo/>

重信川砂防出張所

〒791-0203 愛媛県東温市横河原
TEL:089-(964)-2126
FAX:089-(964)-9728